

## 機体活用プロジェクト『空恋』 ～記紀編さん 1300 年記念～ 「神話のふるさと みやざき号」就航決定！

ソラシド エア(スカイネットアジア航空株式会社 本社:宮崎県宮崎市 代表取締役社長 高橋洋)では、2012 年夏より機体活用プロジェクト『空恋～空で街と恋をする～』に取り組んでおり、この度、宮崎県の「神話のふるさと みやざき号」が 3 月 23 日(土)\*に初フライトを迎えることとなりました。初フライト当日の 56 便(宮崎発 12:25)では、宮崎空港搭乗口において就航記念セレモニーを予定しております。

\*就航開始日は機材状況等により前後する場合があります。予めご了承ください。



機体活用プロジェクト“空恋”  
「神話のふるさと みやざき号」

宮崎は、古事記や日本書紀に描かれた日本発祥にまつわる日向神話の舞台であり、多くの伝説や伝統文化、史跡等が残されています。平成 24 年～32 年は記紀編さん 1300 年の節目にあたり、受け継がれてきた伝承や伝説、伝統芸能等の地域の文化資源や観光資源等に光を当てた情報発信に力を入れており、「神話のふるさと みやざき号」も宮崎の魅力発信の一翼を担います。

機内には、宮崎県のシンボルキャラクター“みやざき犬”が神話の登場人物に扮する月替わりの神話リーフレットを置き、わかりやすく親しみやすい内容で日向神話の世界へいざないます。

ソラシド エアの機体活用プロジェクト『空恋』は地域振興を目的としています。機体側面に九州・沖縄の自治体名を表示し、機内外を自治体 PR の場として活用していただきます。

ソラシド エアでは、“空から笑顔の種をまく”のブランドコンセプトのもと、今後とも「九州・沖縄の翼」としてより一層地域のみなさまとの絆を深め、九州・沖縄にはなくてはならないエアラインへと成長してまいります。